

備前市事務事業評価表

事務事業名	かき海道浸透事業		コード	04-03-01-14
			担当課・係	商工観光課 観光係
事業実施期間	大項目(基本目標)	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり	担当者	岩崎和久
	中項目(基本施策)	個性あふれる観光のまちづくり	電話	64-1832(274)
総合計画事業(政策)体系	小項目(施策)	観光		

事業について	
目的(何のために)	かきをメインにした観光・地域活性化事業を実施、支援することにより、市民融和及び観光客の動員を図る。
対象(誰・何を対象に)	観光客・市民
内容	ひなせかき祭補助事業、かき海道浸透事業、JR赤穂線沿線地域活性化事業

事業の結果			
実施項目	17年度	18年度	
	回数など(単位)	回数など(単位)	回数など(単位)
イベント(かきまつり)	1回	1回	
イベント集客数	40,000人	40,000人	

事業費(単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	2,245	間接補助金等	1,000	直接事業費	2,169	間接補助金等	1,000	直接事業費		間接補助金等	
	人件費	929	受益者負担	150	人件費	687	受益者負担	150	人件費		受益者負担	
	市債				市債				市債			
	合計	3,174	一般財源等	2,024	合計	2,856	一般財源等	1,706	合計	0	一般財源等	0

結果指標	必要人員	0.13人	0.12人	
	結果指標名	イベント(かきまつり)	イベント(かきまつり)	
	結果指標量	1	1	
	単位	回	回	
結果指標	対前年比		100.00%	0.00%
	活動にかかるコスト	3,174,000円	2,856,000円	
	単位当たりコスト	3,174,000円	2,856,000円	
	結果指標名	イベント集客数	イベント集客数	
	結果指標量	40,000人	40,000人	
	単位	人	人	
結果指標	対前年比		100.00%	0.00%
	活動にかかるコスト	3,174,000円	2,856,000円	
	単位当たりコスト	79円	71円	

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	イベント集客数の増加		
成果指標名	イベント集客数	式又は説明	ほぼ前年どりの集客数
	17年度	18年度	
成果指標量	40,000	40,000	
対前年比	-	100.00%	0.00%
到達目標値	42,000(人)	到達目標年度	毎年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等:	妥当性評価<A~E> B
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	事業は、日生のかきを中心に備前地域の農水産物のPR及び市民融和、誘客に必要な事業である。
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> B
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	イベントは、相当の観客動員を図れているが、今後コスト削減に努め効率よい事業の実施を目指す。
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映しやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している		
有効性の評価	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	有効性評価<A~E> B
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	イベントは、相当の観客動員を図れて有効であるが、さらなる増加を目指しPR等に努める。

平成19年度の状況		説明
<input type="checkbox"/> 重点化している <input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
目標値	結果指標量 40,000	
	結果指標量 42,000	

総合評価	備前市日生の「かき」は、知名度が高く、カキオコ人気も衰えを知らず、さらに、赤穂線沿線地域の盛り上がりもあため、今後も、冬期限定の産地ブランドとして推進していきたい。	評価区分<A~E> B
------	--	-------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	---	---	--

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	事業費の見直し	随時	経費節減
有効性	事業費内容の見直し	随時	より有効な事業実施